

黄金薬〜おこんしべ

学校だより

No. 7

令和元年・10・31

未来に向かって はばたくこがねっ子

「歴史と伝統ある黄金小学校の学芸会」 ～多くの支えに感謝～

学校長 管澤 秀信

はじめに

台風19号は、各地に甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた皆様には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

10月12日(土)に行いました黄金小学校「閉校記念の学芸会」には、大勢の黄金小学校を愛する皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。子ども達が考えた学芸会のスローガン『最後の学芸会 123年の歴史に思いを込めて』は、黄金小学校を愛する皆様に、「歴史と伝統ある黄金小学校の学芸会」の集大成を披露しようとする、「こがねっ子」の思いそのものです。こがねっ子魂の熱い思いが、学芸会の場において「全ての人に感動を」生んだ思い出深い学芸会にすることができました。記念の事業や記念の学校行事を一つ一つ仲間とともに成し遂げるたびに、成就感と自信が子ども達の心を「豊かに、逞しく」成長させていると実感しています。

話は変わりますが、21日(月)に2度目の「きつつきの会による読み聞かせ」がありました。子ども達は、夢中になって聞いていました。きつつきの会の皆様が読んでくれる雰囲気、いつもの教室の雰囲気とは違う、柔らかさがあります。このように、いつもと違った雰囲気、本に親しみ興味や関心を高める機会をもつこと、自然に集中している機会をもつことで、いつもとは違った角度から子ども達の「感じる心、感じられる心」も刺激され、育まれていると思います。「読み聞かせ」という特別な機会だけではなく、日頃からの様々な場面で、子ども達の「感じる心、感じられる心」を刺激し、育てる機会があります。そのことを、私達大人が強く意識する必要があります。人の痛みや人への感謝等、機会を逃さず、機会を見つけて、子ども達の「感じる心、感じられる心」を刺激することを積み重ねていくことで、育っていくものです。

本校では、「おはようございます」の挨拶「ありがとうございます」の感謝の心、「ごめんなさい」の謝罪の心を育てることは、一人前の人間として社会生活をする上で最も大切な学力として身につけさせたいと考えています。子どもに「豊かな心」を身につけさせたいと望むなら、子ども達を取り巻く大人が何百倍も心豊かにならなければならないのかもしれないかもしれません。



「歴史と伝統ある黄金小学校の学芸会」

令和元年度伊達市立黄金小学校閉校記念学芸会



最後の学芸会 123の歴史に思いを込めて

菊を育てています

毎年、地域にお住まいの**央戸 忠**さんから菊をいただき一人一鉢、菊を育てる活動を行っております。菊作りを通して命の大切さ、素晴らしさを学んでいます。

いきものいんく 加藤さんとの学習

10月24日(木)3・4時間目には、5・6年生がいきものいんくの加藤さん、北海道伊達緑丘高校の先生、生徒(2年生12名)の皆さんが主になって「環境”楽”習会～地域の小学生に自然を楽しく学ばせよう!」というプログラムをつくり、ゲームを通して地域の自然について学ぶ環境”楽”習を行いました。



5・6時間目には、2・3・4年生が、加藤さんと一緒に秋の地域の様子を散策しました。ドングリを食べてみたり、いろいろな植物の種を観察したり、気仙川を遡上するサケの様子を見たりしました。



11月の主な行事予定

日	曜	学校行事
1	金	全校朝会 ネットパトロール 業間なわとび(短)
2	土	
3	日	どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー 文化の日
4	月	振替休日
5	火	フッ素
6	水	B日課5h
7	木	ALT・外巡教
8	金	業間なわとび(短)
9	土	
10	日	
11	月	児童委員会②
12	火	フッ素 栄養指導(6年、ひまわり学級)
13	水	B日課6h
14	木	変則日課 午前授業 ALT・外巡教
15	金	業間なわとび(短)
16	土	
17	日	どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー 道民家庭の日
18	月	クラブ⑥
19	火	フッ素 業間なわとび(短)
20	水	B日課6h スクールガードリーダー
21	木	ALT・外巡教
22	金	変則日課 胆振へき地・複式教育連盟研究大会(黄金小学校)
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	
26	火	フッ素
27	水	B日課6h
28	木	ALT・外巡教 認知症サポーター学習⑤6年生
29	金	業間なわとび(短)
30	土	

11月の帰宅時刻～午後4時